



2024年5月14日

各位

会社名 アクシスコンサルティング株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山尾幸弘  
(コード番号: 9344 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長 半田晴彦  
(TEL. 03-3556-1812)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月14日に公表した2024年6月期の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年6月期通期連結業績予想数値の修正

(2023年7月1日～2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,123	808	806	487	99.16
今回修正予想 (B)	4,617	810	807	490	98.71
増減額 (B-A)	△506	1	0	2	—
増減率 (%)	△9.9	0.2	0.0	0.4	—
(参考) 前期実績 (2023年6月期)	4,342	673	644	418	99.15

(注) 当社は、2022年11月7日付で、普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しております。

#### 2. 修正の理由

主要顧客である大手コンサルティングファームの人材需要が大きく変化するなか、顧客需要に対応すべく施策を講じてまいりましたが、その効果の発現が想定よりも遅れたため、通期の売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。人材紹介につきましては、大手コンサルティングファームを中心に採用が調整局面となった若手層から、採用需要が旺盛なマネージャー以上への対応強化に切り替えた効果により、第2四半期以降の平均売上単価は高い水準で推移しております。需要変化により若手層が低調となる場所、想定よりも時間を要しましたが、入社決定人数の構成割合を年収と手数料率が高いマネージャー以上にシフトさせ、その施策効果が徐々に見えてまいりました。第4四半期(2024年4～6月)では営業機能の強化策が奏功して、四半期としては過去最高の売上高を見込むものの、通期の売上高は前回予想を下回る見込みです。スキルシェアにつつま

しても、主要顧客のニーズ変化によりマッチングに苦戦することが多く、案件継続率が低下してはりましたが、顧客のフォロー体制の充実等を含む営業戦略が奏功して、第3四半期以降は既存サービスでの盛り返しを見込んでおります。しかし、苦戦した第1四半期と第2四半期の挽回には至らず、通期の売上高は前回予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、顧客の需要変化に合わせて当社従業員の採用ターゲットを切り替えたことで、採用者数が当初の人員計画を下回り、人件費及び採用費が当初の予算を下回る見込みです。また、広告宣伝費を中心に売上動向を踏まえてコントロールしたことにより、通期の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

(参考) 売上高内訳と各サービスの指標

		2024年6月期 通期		(参考) 2023年6月期 通期
		前回発表予想	今回修正予想	実績
売上高	人材紹介	3,406 百万円	3,137 百万円	2,918 百万円
	スキルシェア	1,717 百万円	1,480 百万円	1,424 百万円
人材紹介	入社決定人数 (注1)	854 人	717 人	703 人
フリーコンサル Biz	稼働人数 (注2)	1,007 人	858 人	826 人

(注) 1. 求職者が求人企業に入社後一定期間内に自己都合により退職した場合、紹介手数料の一部を返金する契約を締結しておりますが、当該返金対象となった場合も入社決定人数に含めております。なお、人材紹介（正社員採用サービス）の一部取引について外部提携する場合がありますが、当該提携先で決定した場合は、入社決定人数に含めておりません。

2. フリーコンサルタントの月次の稼働人数の合計となります。

(注意事項)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上